超スマート社会を生きるための情報のセキュリティと倫理 Web 確認問題 50 問(解答編)

◆ネット社会のモラルとマナー(12 問)

1(p9)→(4)
優先座席付近の利用で電池の消費量が増えることはない。

2(p9)→(2)
(1)は肖像権侵害,(3)と(4)は著作権侵害のおそれがある。

3(p9)→(1)
人との距離が近くなることで,スマートフォンの電波が他人の医療機器に影響を及ぼすおそれがあるため,混雑時にはスマートフォンの電源を切らなければならない。

4(p11)→(4)
友だちやフォロワーだけのやり取りにすることで,より密接なコミュニケーションが可能になる。

5(p13)→(4)
インターネット回線を使ってデータをやり取りしているため,データ通信量が必要になる。

6(p13)→(2)
相手は友だちになりすましているおそれがあるため,コミュニケーションアプリ以外の連絡手段で確認をしたほうがよい。

7(p14)→(4)
文字によるやり取りの場合,対面に比べて情報が伝わりにくいことがある。

8(p15)→(3)
自分が思っていることが,他人を傷付けるような場合には当然書き込むべきではない。

9(p17)→(3)
マスメディアの情報は複数の編集者で内容の確認が行われるため,単独でも発信できるネットの情報に比べて信頼度が高い特徴がある。

10(p19)→(1)
検索結果の上位に目的のWebページを表示させる技術や手法のことを「検索エンジン最適化(SEO)」という。

11(p19)→(3)
検索結果の表示順位は,意図的に操作されているおそれがあるため,上位に表示されている情報が必ずしも信

頼できるとは限らない。

12(p21)→(3)
ネット依存は,自分自身で利用時間などのコントロールができなくなってしまう状態をさすため,自分だけでなく,家族全員で使用のルールを決めるとよい。

◆ネット社会での生活(14 問)
13(p23)→(3)
ダウンロードしたアプリの初期設定で,位置情報機能がオンになっていることがあり,ダウンロードしたらすぐに設定を確認する必要がある。

14(p25)→(1)
肖像権,プライバシーの権利,パブリシティ権を侵害しないように気を付ける。また,SNS への投稿は全世界に発信されていることに留意する必要がある。

15(p27)→(4)
各動画共有サイトにおけるルールを守り,公開範囲や公開期間をよく確認して設定した上で公開する。決して視聴回数を増やしたいがために,危険な行為や他人が不快に感じるような行為を撮影し,公開してはいけない。

16(p29)→(3)
商品名に対して意図しているものと異なる場合や,商品の状態が悪い場合もあるので詳細や写真を必ず確認する。

17(p30)→(3)
日常生活とゲームのバランスがとれるように,自分なりのルールを考えたり,現実社会での充実を図ったりするとよい。

18(p31)→(1)
WHO の定義では,ゲームをする時間が長いかではなく,ゲームをする時間がコントロールできていないか,が判断基準の一つとされている。

19(p32)→(3)
受け取った迷惑メッセージは運営側に通報する,ブロックをする,削除するなどの対応を取る。

20(p33)→(4)
迷惑行為があった場合,個人で深追いはせずに,(1)から(3)に記載した対応を取る。

21(p35)→(4)

チャージ額不足,端末や通信のトラブルなども考えられるため,多少の現金を携行するとよい。

22(p36)→(1)
覚えのないメールは,開くだけでウイルス感染することもあり,無視することが安全である。また電話による詐欺も多発しており,対応には注意が必要である。

23(p37)→(1)
業者に連絡すると,身元が判明されやすく,さらなるトラブルに巻き込まれる危険性がある。

24(p35,37)→(3)
クラウドファンディングには,調達者が設定した目標額への到達にかかわらず決済やリターンが発生する All in 方式と,目標額に到達しないと決済が一切成立しない All or Nothing 方式がある。

25(p38)→(4)
例えば,自身が誹謗中傷の被害にあったとしても,私的にやり返すようなことはせず,法的な措置をとるなど正しい方法で対応する。

26(p39)→(3)
被害者にも加害者にもならないために,投稿の際は,相手やほかの人たちの気持ちを考えて発言することが大切である。相手が芸能人や政治家などであったとしても,誹謗中傷は絶対に許されない人権侵害行為である。

◆個人情報と知的財産(12 問)
27(p40)→(4)
風景や動物の写真は,顔写真と違って個人が特定されない。写真に位置情報が含まれないよう注意する。

28(p41)→(3)
マイナンバーが使用できるのは,社会保障,税,災害対策の 3 分野に限定されている。なお,マイナンバーは番号そのものを指し,マイナンバーが記載されたマイナンバーカードとは分けて考える必要がある。

29(p43)→(4)
パターン認証の場合,スマートフォンなどの画面に残った指の跡からパスワード解析される場合がある。パスワードがかけてあるから安心というわけではない。

30(p45)→(4)
個人情報保護法に,「この法律において『個人情報』とは,生存する個人に関する情報であって,当該情報に含まれる氏名,生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの」とある。

31(p45)→(1)

個人情報保護法では,個人情報取扱事業者に「①利用目的の特定とそれに沿った取り扱い, ②適正な取得と利用目的の通知・公表,③個人データの正確性の確保と安全管理,④第三者への提供制限,⑤保有個人データの開示・訂正など,⑥苦情の処理」を求めている。

32(p46,72)→(2)

匿名加工情報は,個人の識別が一切できないようにしたうえで活用を進める必要がある。

33(p47)→(3)

携帯電話の位置情報は,匿名加工情報としてさまざまな場面で活用されている。仕入先との取引履歴は,ビッグデータと呼べるほどのデータ量にはならない。

34(p48)→(3)

学園祭は授業なので,必要とされる限度において公開された著作物の使用が可能である。ただし,学園祭終了で授業は終わるので,終了後も著作物を使用するには,著作権者の許諾が必要になる。

35(p47,73)→(2)

生成AIが作成する文章は内容が不正確な情報もあり、情報の信憑性を確認して活用する必要がある。

36(p51)→(2)

第三者のためのコピーは,著作権者の経済的利益を不当に害することになる。

37(p52)→(4)

出典を明記することは,引用のルールの一つである。これにより,著作権者の権利を尊重するとともに,利用者に元の情報への手がかりを示すことができる。

38(p53)→(4)

問題集は利用者が直接購入することを想定して出版しており,著作権による保護が制限されないため複製できない。

◆情報サービスとセキュリティ(12 問)

39(p54)→(3)

パスワードは,大文字小文字,記号や数字を組み合わせて作成することで,複雑になりパスワードの攻撃手法に耐えやすくなる。

40(p44,55)→(2)

生体認証は,人間の体の一部を使って本人かどうかを確認する認証方法である。指紋,虹彩(黒目の瞳孔の外側),静脈を使用したものがある。

41 (p55) →(4)
ワンタイムパスワードは,一度きりのパスワードが登録した端末やメールアドレス,SMS で受信できる。万が一パスワードが流出した場合でも,ユーザがもつ端末のみ受信可能なワンタイムパスワードがあれば,不正アクセスが防げる可能性を高められる。

42 (p57) →(3)
クラウドサービスを使用する際には,サービスのセキュリティ対策がしっかりしているかなどを十分に確認したうえで利用する。クラウド上にアップロードしたデータには,アクセス権限を設定できるため,安全にインターネット上で情報を共有できる。

43 (p58) →(2)
公式ストアであっても,アプリに関する情報を十分に確認した上で,アプリを入手するべきである。

44 (p58) →(4)
携帯電話会社のフィルタリングを設定すると,契約した通信会社の回線を使った場合はフィルタリングが働くが,Wi-Fi やフリースポットなどでインターネットに接続するとフィルタリングが働かないことがある。

45 (p61) →(2)
ウイルス定義ファイルは,エンジニアやシステムによって発見されたウイルスのデータを解析して作られたものであり,インターネットからウイルス対策ソフトウェアを介して最新の情報を受信している。これにより,新しいウイルスからコンピュータを守ってくれる。

46 (p63) →(3)
本人の許諾を得て,正当な理由でアカウントにログインすることは違法ではないが,他人が自分のアカウントにアクセスすると被害に遭う可能性がある。

47→ (p63) (4)
同じパスワードをそのまま使い続けているあいだに,第三者に解読されてしまう可能性があるため,定期的に変更したほうがよい。

48 (p65) →(4)
18 歳未満の青少年はフィルタリング設定の義務があるが,フィルタリングの制限レベルは段階的に設定できる。

49 (p66) →(2)
外ではさまざまな Wi-Fi の電波が飛んでいる。なかには,不正アクセスの危険性が高いアクセスポイントもあるため,むやみに接続しない。

50 (p67) →(1)

TLS は,共通鍵暗号方式と公開鍵暗号方式を組み合わせた方式であり,安全でかつ処理速度が速い特徴がある。